



藤崎社長

メガソーラーを建設

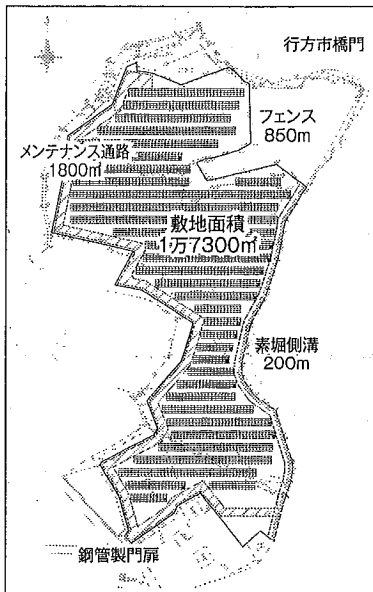
行方市の
藤崎建設工業

社・東京都港区)が担当する。来年3月1日から発電・売電を開始したい

藤崎建設工業(株)(行方市新宮、藤崎政行代表取締役社長)は、再生エネルギー特別措置法に基づき大規模太陽光発電所(メガソーラー発電所)を

行方市橋門地区に建設する。発電出力は1・034メガワットで、一般家庭約317世帯の電力を賄える規模。今月1日には地鎮祭を執り行った。基礎工事は自社で行い、太陽光工事は(株)NTTファシリティーズ(本

CO₂に換算すると年間100・8kWh、年間発電量は10万kWh、年間発電量は10万kWh、年間発電量は10万kWh



配置計画図



建設予定地

再生エネで地元貢献

神栖にも設置進む

約338tの削減となり、森林面積約95ha、原価26万円の節約になる。000万円。

9月26日に経済産業省から設備認定を受け、今月1日には現地での地鎮祭を開催。藤崎社長による齋藤、(株)NTTファシリティーズ一級建築士事務所(株)NTTファシリティーズの齋藤で安

これを祈願した。これから藤崎建設工業(株)で基礎工事を執行し、その後(株)NTTファシリティーズが工事を担当。来年2月末の完成、3月

4000kWh、CO₂削減量は32tで、森林面積約9ha、原油2万5000

府大阪市。

このメガソーラーは、敷地面積2195㎡に、行方のメガソーラーと同様のシャープ製シリコン多結晶太陽電池パネルを420枚敷き詰める。発電出力は100・8kWh、年間発電量は10万